伊藤　正文	開放特許ひろしま	整理番号　4021

【タイトル】　保存容器となるブリスターパック

【主たる提供特許】
特許番号　　３８２５４５８
出願番号　　２００４－３１３３２３
出　願　日　　２００４．１０．２８
発明の名称　保存容器となるブリスターパック
特許権者　　伊藤正文

【その他提供特許】

【関連特許】

【技術分野】
□電気・電子　□無機材料　□土木・建築
□機械・加工　□金属材料　□繊維・紙
□情報・通信　□輸送　□計測・試験
□化学・薬品　□食品・バイオ　□医療
□有機材料　■生活・文化　□その他

【利用分野・適用製品】
保存容器、ブリスターパック

【機能】その他

【目的・効果】
開封、取出しが容易で、再使用の際、台紙に印刷された取扱説明書を読むことができ、安定した状態での保存容器となるブリスターパックを提供する。
容易に開封でき、収容物を取り出し易く、収容物の接着剤等を再使用する際の安定した状態の保存容器となるものであり、台紙に印刷された取扱説明書を読むことができる。

【技術概要】
台紙にフランジ部を接着したブリスターパックに於いて、合成樹脂製ブリスターの領域内の台紙の一方の端部に設けた取り出し口線と、取り出し口線から長辺方向の他方の端部に伸びる略中心線とを裂開部とする。又は、取り出し口線から長辺方向の他方の端部の途中まで伸びる略中心線と、この線の先端に略直角に接する裂開停止線とを裂開部とする。ブリスター１の領域内の台紙２の一方の端部に設けた取り出し口線７ａと他方の端部に伸びる略中心線８ａとを、幅の狭いミシン目やスリット状の裂開部８としこれらを爪先等で開封してなる取り出し口７より収容物１１を取り出す。取り出し口７は指先と、縦の長さが横よりも長い収容物１１の横断面とが同時に入る広さを有し、ブリスター１の端部に収容部３よりも深さの浅い指差込部５を設けてある。収容物１１の側面が裂開部８を押し広げながら湾曲帯９が湾曲して取り出される。取出しが完了すると同時に湾曲帯９は台紙２の弾力で、開いていた口を閉じて元の平らな台紙２となり、印刷された取扱説明書を読むことができる。

【図　面】

平面図　　収容物を取り出し中の縦断面図

製造・販売実績	－	試作・実験		許諾実績	－	権利譲渡	○	実施許諾	○
技術指導		共同研究の用意		サンプル提供		販売制限			